

森田 洋
MORITA Hiroshi

■ 専門分野

経営科学システム分野・ファイナンス

■ 指導可能な研究テーマ

資産価格理論およびそれに基づく企業の財務行動に関する分析

■ 過去に指導した学生の修士論文題目

【2022 年度】

- ・ 不完全情報下の信用保証 ―信用保証が金融機関の融資審査にもたらす影響―

【2021 年度】

- ・ A Potential Developing Feasibility for Chinese Electric Vehicle Industry― the Competitiveness and Profitability Analysis of NIO Inc.

【2014 年度】

- ・ Are Japanese bidders overpaying for the acquisitions? 株価効果と買収プレミアムの二次関係
- ・ 企業価値と最適資本構成および負債の市場価値

【2013 年度】

- ・ ASSESSING CORPORATE BANKRUPTCY Comparing Black-Scholes model's Default Probability and Z-Score on Japanese Industrial Firm Data

【2012 年度】

- ・ マルチンゲール法による最適なポートフォリオの研究

【2011 年度】

- ・ 経済指数を使った景気予測モデルの構築の試み ―金利の期間構築仮説を利用して―

■ 修士論文作成のための必読文献リスト

学生の研究テーマ及びバックグラウンドによって異なるが、下記の文献いずれかに目を通すことが重要である。

- ・ Pennacchi, G. (2007) Theory of Asset Pricing, Pearson.
- ・ Brealey, R., S. Myers, F. Allen (2019) Principles of Corporate Finance, McGraw-Hill.

■ 修士論文作成に向けた履修推奨科目

Study on Managerial Finance, 計量分析特論

■ 博士課程後期での研究指導実績

【過去に指導した学生の博士論文題目（学位取得年月）】

- ・トレード・オフ理論の再考（2017 年 3 月）
- ・ Corporate Capital Structure: Determinants, Productivity and Value Relevance（March 2015）
- ・ 企業年金ガバナンスと企業価値（2013 年 3 月）
- ・ 債券の静態的投資戦略-金利の期間構造からの超過収益の抽出（2013 年 3 月）
- ・ 年金運用と企業価値（2006 年 3 月）
- ・ 債務不履行時に交渉のある負債価値（2005 年 3 月）

■ その他

資産価格理論や企業財務を対象とした意義深い研究であれば、指導可能な範囲で、多様な研究トピックを歓迎します。いずれの場合においても、研究上の問いに至る論理が重視されます。